

口経済団体

# 九州観光ロシアに発信

## 北九州の拠点支部 富裕層向け注目

ロシア最大で、唯一のPに掲載し、ロシア国内の富裕層向けに紹介する。オーポラ・ロシア（セルゲイ・ポリソフ会長）が今春、北九州市に開設される日本の拠点支部「オーポラ・ロシア福岡」が九州各地の温泉情報などを集約し、ロシア全土に向けて発信する。オーポラ関係者によると、ロシアの富裕層は毎週つ休暇を取り国外で過ごすのが主流。オーポラは、この長期休暇を過ごす保養地の候補として九州に注目。各自治体にも協力を求めながら温泉や

宿泊施設、観光スポットなどの情報を収集してHPに掲載する。

ポリソフ会長ら幹部が昨春秋、福岡や佐賀、大分3県の温泉地や焼き物工房を視察し、九州の観光資源に高い関心を示していた。オーポラは、ロシア国内の産業近代化のために、日本との民間経済交流を活性化させる方

針で、観光分野もその一業は約50万社に上り、HP九州にも、利益のある良Pが一定の波及効果を生好な関係を築きたい」と話している。